

[週刊ビル経営] 2020年3月9日(月) (発信:株式会社 ビル経営研究所)

2020
3・9
月4回
月曜日発行
第1141号

週刊ビル経営

発行所 (株)ビル経営研究所
〒104-0061
東京都中央区銀座7-17-12 2F
TEL 03 (3543) 7421
FAX 03 (3543) 5839
発行人 垂澤清三
年間購読料 30,000円(税込)
KAMEOKA NEWS AGENCY CORP.
亀岡六郎取材班グループ

第1141号 平成6年11月24日第三種郵便物承認

週刊ビル経営

2020年3月9日(毎週月曜 第5週除く) 宿泊事業 (8)

▶1階では飲食店舗が営業中



「ミック」グループを展開する三春情報センターは、簡易宿泊施設「B&B YUIGAHAMA (ヒューイガハマ)」を3月1日にオープンした。同社は地域密着の不動産会社として、1977年に設立し、業務範囲は幅広い。不動産仲介業をはじめ、リフォームや飲食業、鍼灸訪問治療、学童保育、豊の部屋や和紙を使った家具、昨年3月に宿泊事業へ新規参入。2018年に社内に

「和モダンがコンセプト」の2号店目となる「B&B YUIGAHAMA」は、江戸島電鉄「由比ヶ浜」駅徒歩4分、戸建ての2階(約20坪)を3階(約22坪)部分に改築し、和風スタイルのリフォームを施した。1号店目となる「B&B YUIGAHAMA」は、江ノ島電鉄「由比ヶ浜」駅徒歩4分、戸建ての2階(約20坪)を3階(約22坪)部分に改築し、和風スタイルのリフォームを施した。



三春情報センター 代表取締役 春木 啓二氏

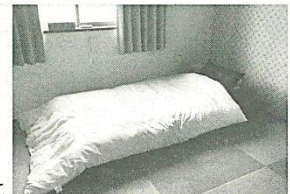
近年のインバウンド需要の高まりから、宿泊事業に目を向ける企業が増えている。地域に密着した事業展開を進める三春情報センター(横浜・港南区)も、昨年より宿泊事業に参入。先日、2号店目となる簡易宿泊施設を開業した。

地域密着型 企業の挑戦

三春情報センター

「B&B YUIGAHAMA」オープン

同社2カ所目の簡易宿泊施設



▶部屋のタイプは様々

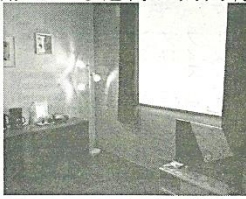
客室は5室、最大9名の宿泊が可能。本物の畳の上で布団を敷いて寝る、という日本文化を体験できる1室も用意している。その他、宿泊者が気軽に利用できる共有LDKもある。さらに、1号店にはない1戸建ての特徴を活かし、他の宿泊者に遠慮や気遣いなく

一般家庭の雰囲気体験・体感できる落ち着いた空間を築きあげた。客室は5室、最大9名の宿泊が可能。本物の畳の上で布団を敷いて寝る、という日本文化を体験できる1室も用意している。その他、宿泊者が気軽に利用できる共有LDKもある。さらに、1号店にはない1戸建ての特徴を活かし、他の宿泊者に遠慮や気遣いなく

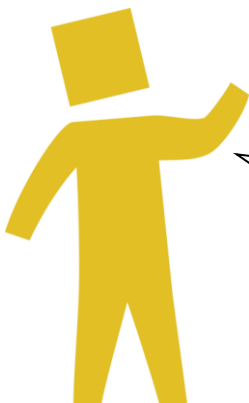
「空室対策からスタート」 同社が2年前より宿泊事業に新規参入した理由は、外観が特徴的。大変格好い仕上がりとなった。春木氏は、「当社は以前より、ぜひ足前より賃貸物件の管理を運んでいきたい事業も行っていきます。」(春木氏)。

「1つの空間をどう使うか」という命題に、地域貢献に注力した事業展開を進める同社。宿泊事業を新たな軸に、ますますその頭角を現すだろう。

過ごせる宿泊プランもある。宿泊料金は、営業から離れることになったため、私たちが購入するが、基本は1名個室で6000円、運営に乗り出し、2名1室で1万円、外装・内装ともに状態が非常によかつたため、リフォーム費用も最小限に抑えることができたという。今後は、宿泊者が楽しめるイベントなども開催する。訪日外国人の新しい旅行スタイルに対応できる宿泊施設を運営していく。「インバウンドのお客様をメインターゲットとしているため、従業員にも英会話の習得を促している。また、今年5月には「鎌倉」駅の西口側に3店舗目となる民泊の開業を予定している。新築の建物で黒を基調としたシックな外観が特徴的。大変格好い仕上がりとなった。春木氏は、「当社は以前より、ぜひ足前より賃貸物件の管理を運んでいきたい事業も行っていきます。」(春木氏)。



▶共用スペースも



3月1日、鎌倉市由比ガ浜にオープンしたミックの簡易宿泊施設「B&B YUIGAHAMA」。本件が、週刊ビル経営に掲載されました。